

令和6年度 大山崎町商工会 経営発達支援計画 評価について

分類	項目	主な事業概要	評価	委員からのコメント
I 経営発達支援事業の内容	3 地域の経済動向調査に関すること	・RESASを活用した地域経済動向分析 ・景況調査分析	B	・実施後の状況報告、今後の動向についての報告が欲しい ・RESAS分析未実施も景況調査は実施できている。調査結果の施策への展開が課題。 ・RESASの活用は出来ていなかったが、地域経済動向、景気調査動向の公表はしっかり行うことが出来た。
	4 需要動向調査に関すること	・観光入込数調査 ・地域資源活用商品等の調査対象事業者数 ・ボランティアガイドの会による需要動向調査	C	・何のためにやっている？ ・実施後の状況報告、今後の動向についての報告が欲しい ・目標数値は未達成も国内、海外商談会において需要動向の調査が出来ている。調査母数とフィードバックが今後の課題。 ・計画にある周知と活用の達成が不十分に感じる ・観光入込客数調査や需要動向調査に加え、おもてなしアンケートも実施することが出来た。具体的な内容が議論できるようにすべき。
	5 経営状況の分析に関すること	・事業計画策定等講習会の開催 ・事業計画策定等個別相談会の開催 ・経営分析事業者数	B	・セミナー年度末に多い、前倒しできるように。 ・持続化補助金の公募回数が少ないにもかかわらず概ね定量目標は達成できている。資金繰り相談にも一日公庫を開催し注力している。 ・セミナーから講習会、個別相談会など幅広く開催することが出来た。
	6 事業計画策定支援に関すること	・事業計画策定等講習会の開催 ・事業計画策定等個別相談会の開催 ・デジタル化なんでも個別相談会 ・事業計画策定支援事業者数 ・創業計画策定支援者数	B	・事業承継相談が多い第三者承継支援実績もある。創業支援も幅広く実施している。定量目標に達していないものの法定認定や創業計画に積極的に取り組まれている。 ・引き続ききめ細やかな支援を継続して頂きたい。 ・幅広く事業計画策定支援に関するものを作成している。持続化補助金が少なかったたので件数は少ない。事業計画の支援の浸透が求められる。
	7 事業計画策定後の実施支援に関すること	・フォローアップ対象事業者数 ・頻度(延べ回数) ・売上増加事業者数 ・営業利益率(2%)増加事業者数	B	・定量目標を大幅に上回っている。売上高増加事業者目標も上回っており、成果に繋がっている。 ・支援を受けた方から支援に対しての評価等の反応が欲しいところ ・対象事業所数、頻度が増加し、着実に支援することが出来、売上増加にもつながることが出来た。
	8 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	・集客イベント等出展事業者支援 ・IT活用販路開拓講習会の開催 ・大山崎タウンガイド新規登録事業者 ・客数・アクセス数増加率/者 ・売上増加率/者	B	・概ね定量目標は達成できている。 ・集客イベントなど幅広く新たな需要開拓に寄与する事業に参加することが出来た。
	9 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること	事業評価委員会を開催し、事業の実施状況について評価・検証	A	・定量目標は達成できている。前回の委員の意見も生かされている。 ・継続して評価しやすい基礎データの整理を。 ・適切に運営されていると考える。
	10 経営指導員等の資質向上等に関すること	・法定経営指導員及び外部専門家によるOJT実施 ・経営支援員等研修への参加 ・デジタル化支援サイトの活用 ・DX化推進に向けた資質向上の取り組みについて ・経営力再構築伴走支援に係る支援技術の取得について ・目標管理制度の運用について	B	・研修にも参加し、支援技術の向上に取り組んでいる。目標管理の目標設定は第1四半期での設定が望ましいと思います。 ・資質向上の取り組みを着実に実施している。
	11 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	・観光関連における支援ノウハウ等の情報交換 ・乙訓地域商工会広域連携協議会との連携について ・日本政策金融公庫との連携について ・京都府中小企業応援隊全体連絡会との連携について	B	・BSC単位での協同実施事業も開催されている。また、公庫や引継ぎセンター等の他の支援機関とも連携出来ている。 ・乙訓広域連携協議会などを活用して情報共有を進めた。

【総合評価】

- ・就労支援事業等、経営目標が売上や利益が目標になっていない場合もあり。多くの評価視点について今後検討が必要。
- ・計画に沿って実施されていると思います。次期計画改定を見据えながら、改善点の蓄積に努めて頂きたいと思います。
- ・支援事業を通じて着実に事業所へのサービスが拡充され、有効にサポートが進んでいると思う。一朝一夕にはできない事であり、持続的に改善することでより良いものにしていきたい。また、何か一つ目玉のサポート、事業者がひとつ目的とするような取り組みがあればより良いと思う。